

記入例

特に優れた業績による奨学金返還免除内定制度
(博士課程前期及び専門職学位課程) 調査票

×××× 年 11 月 25 日

1) 氏名・学生番号

(広大 花子 ・ B○○○○○○○)

2) 学部・学科・類等

(○○学部 ・○○学科 ・○○○コース)

3) 申請要件の確認のため、以下の 2 点について該当するものをチェックしてください。

i) 進学を希望する研究科・専攻・プログラム

別紙1のいずれかをチェックしてください。申請する研究科に選択したことを確認のうえ、チェックを入れてください。

別紙1において、ご自分が進学する研究科に選択したことを確認のうえ、チェックを入れてください。

チェックしている ☒

ii) 修学支援新制度等の利用状況

現在、修学支援新制度(旧給付奨学金を含む)を利用しているかどうかをチェックしてください(ただし、本制度への申請時点で、資産超過により停止となっている者は対象外となります。)

提出が求められている書類がある場合、いい ☒

「いいえ」を選択した方は、住民税非課税世帯に属する学生及び生計維持者(父母がいる場合は原則として、その書類を確実に添付していることを確認のうえ、チェックを入れてください。)

添付している ☒

4) 本制度に基づき内定者となった場合、将来、

- ①「科学技術イノベーション創出に寄与する分野(情報・AI、量子、マテリアル等)」又は
②「大学の強みや地域の強み等を生かした分野」(広島大学の場合は、「サステナブル社会を目指した SDGs の各目標に関連する分野」としています)

における研究能力又は高度の専門性を有する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができるものと認められることが求められています。自分自身は、主に①②のいずれの分野において活動することを希望しますか。いずれか一つを希望するものをチェックしてください。

① ☐ ② ☒ (いずれかを選択)

5) 学部生時代に専攻分野に関連する音楽、演劇、美術、スポーツの国際的レベル、全国レベル(西日本大会、中国大会等(各都道府県大会を除く)を含む)の発表会や競技会に参加し

特に優れた業績による奨学金返還免除内定制度
(博士課程前期及び専門職学位課程) 調査票

たことはありますか。ある場合は、参加回数とそのことが確認できるもの(自身の名前等が確認できるプログラムのコピー等)を提出してください。

ある ☐ 参加回数()回 証拠書類を添付している ☐
 ない ☒

6) 5)で「ある」を選択した場合、表彰を受けたことはありますか。ある場合は、そのことが確認できるもの(表彰状のコピー等)を提出してください。

ある ☐ 証拠書類を添付している ☐
 ない ☒

提出が求められている書類がある場合、
その書類を確実に添付していることを

7) 学部生時代に学会発表をしたことがあり 確認のうえ、チェックを入れてください。が確認
 できるもの(自身の名前等が確認できるプログラムのコピー等)を提出してください。

ある ☒ 出席回数(1)回 証拠書類を添付している ☒
 ない ☐

8) 7)で「ある」を選択した場合、表彰を受けたことはありますか。ある場合は、そのことが確認できるもの(表彰状のコピー等)を提出してください。

ある ☐ 証拠書類を添付している ☐
 ない ☒

9) 学部生時代に課外活動に関連して何か顕著な実績がありますか。ある場合は、そのことが確認できるもの(自身の名前等が確認できる資料のコピー等)を提出して下さい。

ある ☐ 証拠書類を添付している ☐
 ない ☒

提出が求められている書類がある場合、
その書類を確実に添付していることを

10) すでに進学先の大学院から合格通知が来 確認のうえ、チェックを入れてください。い。ま
 だ結果が出ていない場合は、入試の実施日、合格発表日を記載願います。

合格の結果が出ている場合 合格通知のコピーを添付している ☒
 結果がまだの場合 入試日 月 日
 合格発表日 月 日

以上